

# 藤枝名物 朝ラーメンを知る。

地元特産物をたっぷり使ったスイーツや、「四傑」と称される四つの酒蔵と共に親しまれてきた居酒屋など、独自の食文化が栄える街である藤枝。早朝からラーメンを食す「朝ラー」文化もそのうちの一つです。

ぜひ、藤枝が誇る食文化「朝ラー」をみんなで食べてみてください！

## 朝ラーの歴史

藤枝は古くからお茶の生産地として有名な土地。そのため、お茶取引などで朝早くから仕事を始める働き者が大勢いました。早い時間の3時、4時から仕事を始め、5時、6時には終えていたそうです。

仕事帰りの腹ごしらえにと、毎日早い時間から働き者たちが行列をなしたのは、藤枝で評判の、とあるラーメン屋。

その行列を見かねたラーメン屋の店主は、待っている人々を次第に店の中へ呼び入れるようになり、徐々に営業時間が早くなったと言われています。

その店のラーメンは、つるりとした喉ごしの麺と、日本そばを思わせるさっぱりとしたスープの中華そば。朝から食べても胃にもたれないやさしい味でした。

これが評判となり、2種類の味を築きもうと「温」と「冷」をセットで食べるのが藤枝流となっていました。

これを由来として、現在では藤枝を中心に、早朝から営業するラーメン店が多く出来ました。

## 元祖「志太系」朝ラーメンとは？

朝から食べても胃にもたれない、甘い魚系スープなのが元祖「志太系」朝ラーメンです。この存在が藤枝朝ラー文化最大の特徴とも言えます。「温」と「冷」の二種類を楽しむことが主流とされており、今では元祖・魚系のほか、とんこつや醤油系のラーメン店でも「温」と「冷」二種を提供する所が増えていきます。

◀ あっさりめなスープ、脂肪少なめのチャーシュー、つるりとした喉ごしの良い麺。食べやすさに特化したやさしい味の中華そば。

温



▶ やさしい味はそのままに、「温」よりスープが甘めなのが「冷」の特徴。添えられたワサビと紅ショウガで、さらに味わいに変化が！

冷



## 藤枝土産にオススメの「朝ラーメン」、あります。



### おうちで手軽にあの味！ 藤枝朝ラーメン(乾麺)

「朝ラーをもっと手軽に」という思いから開発された乾麺です。「温」と「冷」で味わえる乾麺とスープがそれぞれ1食ずつ入っているので、2つの味を楽しむことができます。

販売場所 藤枝市観光案内所(藤枝市駅前1-1-2) / 藤枝パーキングエリア上り(藤枝市中ノ合字衣原616-2-1) / 瀬戸谷温泉ゆらく(藤枝市本郷5437)

### 1 麺処 藤笑 志

藤枝市中ノ合字衣原616-2-1

営 8:00~11:00(朝ラーメン提供時間)  
休 無休 P 一般道駐車場39台

### 2 森下そば店 志

藤枝市茶町4-19-1

営 6:00~13:00  
休 水 P 10台

### 3 支那そばしげもと 志

藤枝市若王子1-2-34

営 7:00~14:00  
休 月・木(祝日の場合翌日) P 7台

### 4 ちっきん

藤枝市田中2-13-6 ギャラ田中A-1号

営 9:00~14:00  
休 日・月 P 近隣P 15台

### 5 支那そば処 麦 志

藤枝市田中3-6-10

営 7:00~13:00  
休 月(祝日の場合翌日) P 9台

### 6 麺屋 花枇

藤枝市岡出山3-4-8

営 7:00~14:00(10:00~11:00準備中)  
休 月・金・不定休あり P 店舗併設

### 7 マルナカ 志

藤枝市志太3-1-24

営 8:30~13:20  
休 第2、第4土・日・祝 P 約15台

### 8 麺屋 ハっすんば

藤枝市南新屋275-11

営 7:00~14:00  
休 水・木 P 店舗両隣に有



## 藤枝で「朝ラー」を食べよう！

### 朝ラーメン実施店舗マップ

藤枝市内10店舗 (2023年7月時点)

藤枝朝ラー文化研究会調べ ※店舗情報が変更されている場合あり

- 電話番号を掲載していません
- 営業時間内であっても、麺・スープが終わり次第、提供・営業を終了している場合があります
- 全ての店舗で「温」・「冷」2種の提供があるわけではありません
- 大型連休時の営業日・営業時間が変則的な場合があります

志 ▶ 元祖・志太系が食べられるお店

### 9 らぁ麺屋 まるみ

藤枝市高洲53-17

営 8:00~14:00  
休 火・第1、第3水 P 15台

### 10 麺や 虎

藤枝市大新島669-4

営 土・日・祝 7:00~14:30(平日11:00~)、  
17:00~21:00 休 火 P 23台

マップに掲載していない朝ラーメン実施店舗もあります。ぜひ、藤枝市内を巡って見つけてみてください。  
待機人数の制限など、各店ごとのマナーも遵守して、「朝ラー」を楽しみましょう。